

メール誤送信対策・外部攻撃対策の両立を可能とした 「m-FILTER@Cloud」を サイオステクノロジー株式会社が採用 ～柔軟な運用ポリシー設定によりメールセキュリティ強化と利便性向上を実現～

情報セキュリティメーカーのデジタルアーツ株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:道具 登志夫、以下デジタルアーツ、証券コード 2326)は、システムやソフトウェアの設計、開発、販売、サポートなどのサービスを提供するサイオステクノロジー株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:喜多 伸夫、以下サイオステクノロジー)に、メールにおける内部からの情報漏洩対策と外部からの攻撃対策を実現する企業・官公庁向けメールセキュリティサービス「m-FILTER@Cloud(エムフィルタアットクラウド)」が採用されたことを発表いたします。

Linux に代表される OSS やクラウドなどの分野に強みを持つサイオステクノロジーでは、いち早く Google 社が提供する「G Suite」を活用しており、積極的にクラウドをベースにした IT 環境の整備を推進しています。しかし、社外とのコミュニケーションや情報のやりとりの多くをメールで行っているものの、メール誤送信防止や外部からのメール攻撃対策の対応は従業員の作業や判断で対応していました。

サイオステクノロジーでは、2018年5月にクラウドセキュリティ製品である「DigitalArts@Cloud」の提供が開始されたことを受け、「m-FILTER@Cloud」の導入について検討を開始しました。従業員の作業による対策からシステム化による対策に変化することで大幅に人件費を削減できること、様々な業務内容に応じるために利便性を損なわずセキュリティを確保できる柔軟なポリシー設定が可能であること、情報システム部門へ過度な運用負荷をかけないサービスであること、誤送信対策はもちろんのこと外部からの攻撃対策も一つのサービスで実現できるなどの点が高く評価された結果、今回の導入に至りました。

■エンドースメント

今回の導入において、サイオスグループを代表してサイオス株式会社様より以下のエンドースメントをいただいております。

サイオス株式会社 取締役 兼 専務執行役員 情報システム部 担当 大塚 厚志様

このたび、G Suite(Google のメールシステム)と親和性が高く、利用部門毎に異なる要求に柔軟に対応することが出来る点を高く評価し、デジタルアーツが提供する「m-FILTER@Cloud」をサイオステクノロジー株式会社・サイオス株式会社で採用しました。「m-FILTER@Cloud」の導入により、メール利用者の添付ファイル手動暗号化による工数の削減およびメール送受信時における情報漏洩リスクを低減することに成功しました。今後ともデジタルアーツ様の製品・サービス開発力に期待しています。

■導入事例

<https://www.daj.jp/bs/case/case73/>

以上

■ 「m-FILTER@Cloud」について <https://www.daj.jp/bs/datcloud/mfatcloud/>

「m-FILTER@Cloud」は、標的型メール攻撃やビジネスメール詐欺などの「外部攻撃対策」や、クラウドメール環境では対応できない「誤送信対策」を1つの製品で可能にした、企業・官公庁・自治体様向けのクラウド型メールセキュリティサービスです。

「m-FILTER@Cloud」では、外部からの標的型メール攻撃対策機能や、内部からの情報漏洩対策機能を標準で実現する「m-FILTER MailFilter」、業界最高水準の検知率である Cloudmark 社スパムエンジンによりスパムメールを徹底排除する「m-FILTER Anti-Spam」、リアルタイムに添付ファイルを含めたメールを保存し、高速検索で運用負荷を軽減する「m-FILTER Archive」などの機能を提供します。クラウドメール環境との親和性が高く、標的型メール攻撃対策として業務に影響のない運用を実現する無害化機能や業界唯一の特許機能である ZIP パスワード付きファイルの解析など豊富な機能を備えており、ホワイトリスト運用による安全なメールだけを受信できる環境を実現します。

■ デジタルアーツについて <https://www.daj.jp>

デジタルアーツは Web やメール、ファイルなどのセキュリティソフトウェアの提供を核に事業展開する情報セキュリティメーカーです。インターネットの黎明期であった1998年に初めて国産の Web フィルタリングソフトを世に送り出した先駆者であり、これまでの知見をもとに、情報漏洩対策や標的型攻撃をはじめとするサイバー攻撃対策を実現する、最先端の情報セキュリティ製品を提供しています。

国産メーカーの強みを生かして、製品の企画・開発・販売・サポートまでを一貫して行っており、プロダクトの根幹を支える国内最大級の Web フィルタリングデータベースと、世界 27 の国と地域で特許を取得した技術力は、高い評価を得ております。契約更新率 95%以上という実績は、顧客満足度が高い証左です。国内シェアの 50%以上を占める Web セキュリティソフト「i-FILTER」を中心に、個人・家庭向けの「i-フィルター」、メールセキュリティソフト「m-FILTER」、ファイル暗号化・追跡ソリューション「FinalCode」などの製品を揃えており、ワンストップで Web やメール、ファイルのセキュリティ対策を実現できます。

「より便利な、より快適な、より安全なインターネットライフに貢献していく」という理念のもと、デジタルアーツは全てのステークホルダーの皆さまに信頼される東証一部上場企業として成長を続けています。

※ デジタルアーツ、DIGITAL ARTS、i-FILTER、info board、ARS、Active Rating System、ACTIVE RATING、ZBRAIN、D-SPA、SP-Cache、NET FILTER、White Web、m-FILTER、m-FILTER MailFilter、m-FILTER Archive、m-FILTER Anti-Spam、m-FILTER File Scan、Mail Detox、FinalCode、i-フィルター、DigitalArts@Cloud、Chat@Cloud、D アラート、D コンテンツ、当社・当社製品関連の各種ロゴ・アイコンはデジタルアーツ株式会社の商標または登録商標です。

※ その他、上に記載された会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。